

# 2019年度 環境適応材料研究会 《SDGs とマイクロプラスチック対策》

## 開催のご案内

主催：あいち産業科学技術総合センター

近年のモノづくりにおいて、持続可能な社会への貢献や環境対策を考慮することは、必要不可欠になっています。このような中、あいち産業科学技術総合センター産業技術センターでは、環境適応材料の利活用事業を促進することを目的とした研究会を行います。

今回、最近のニュース等で取上げられる機会の多い、SDGs やマイクロプラスチック対策関連分野でご活躍する方々を講師にお迎えし、施策動向や、企業の取組について分かりやすく解説していただく予定です。多くの皆様に参加いただきますようお願いいたします。

なお、参加いただける場合は、裏面「参加申込書」に必要事項をご記入の上、2月25日（火）までに、FAX又はメールにてご送付いただきますようお願いいたします。

日時：2020年3月4日（水） 13:30～16:40 （受付開始 13:00）

場所：愛知県技術開発交流センター 交流会議室

（産業技術センター内 案内図参照）

愛知県刈谷市恩田町一丁目157番地1 TEL：0566-24-1841

◆主催者挨拶（13:30～13:35）

◆講演Ⅰ（13:35～14:00）

『綿のセルロースナノファイバーを利用した石鹼用のスクラブ剤開発』

演者 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター

環境材料室 主任研究員 もりかわ 森川 ゆたか 豊

◆講演Ⅱ（14:00～15:00）

『「SDGs 経営ガイド」及び「SDGs 経営/ESG 投資研究会報告書」について』

講師 経済産業省 経済産業政策局

産業資金課・企業会計室 係長 はまだ 濱田 じゅんや 準哉 氏

昨今、企業においてSDGsをいかにして企業経営に取り込み、ESG投資を呼び込んでいくかは、持続的な企業価値の向上の観点から重要な課題です。経済産業省では、「SDGs 経営/ESG 投資研究会」での議論をもとに、2019年5月、企業がいかに「SDGs 経営」に取り組むべきか、投資家はどのような視座でそのような取組を評価するのか等を整理した「SDGs 経営ガイド」をとりまとめました。このとりまとめと今後の政策動向をふまえて、企業がいかに「SDGs 経営」に取り組むべきか、実際の事例も交えてご紹介いたします。

〈休憩〉

◆講演Ⅲ（15:10～16:10）

『プラスチックを巡る規制動向と、素材産業のビジネスチャンス』

講師 株式会社みずほ銀行 産業調査部 素材チーム

調査役 かねもと 金本 たいき 兌基 氏

SDGsへの対応が世界で共通認識となる中、サーキュラーエコノミー（資源循環）や海洋/マイクロプラスチック問題等を背景に、プラスチックに関する規制強化の議論が各国で活発化しています。各国の廃プラ、シングルユース（使い捨て）プラスチックの規制動向を説明するとともに、日本企業による代替素材（バイオプラスチック、紙素材、その他素材）の開発動向を紹介いたします。

◆質疑応答（16:10～16:40）

< 参加申し込みについて >

◆ 定員 60名 (申込先着順)

◆ 参加費 無料

◆ 申込方法について

下記の申込書にご記入の上、FAXまたは電子メールにてお申込みください。

産業技術センター 環境材料室 森川、伊藤 (雅)

FAX : 0566-22-8033

E-mail : yutaka\_morikawa@pref.aichi.lg.jp

受講票はお送りしません。お断りの連絡がない場合は参加できますので、当日会場へお越しください。

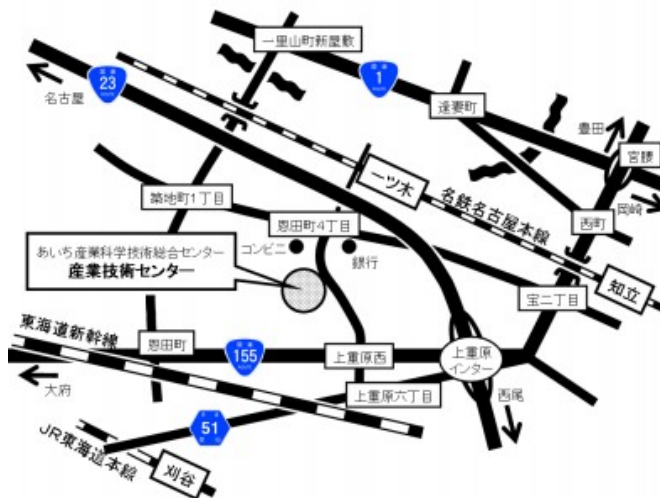
◆ 申込期限 2020年2月25日 (火)  
ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

◆ 交通のご案内

愛知県技術開発交流センター

(産業技術センター 内)

- ・名鉄、一ツ木駅 (普通のみ停車) より徒歩10分
- ・名鉄、知立駅よりタクシーで10分
- ・JR、刈谷駅よりタクシーで12分



2019年度 環境適応材料研究会

《SDGsとマイクロプラスチック対策》

参加申込書

2020年 月 日

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 森川、伊藤 (雅) 行

FAX (0566) - 22 - 8033 メール : yutaka\_morikawa@pref.aichi.lg.jp

ふりがな	
企業名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL FAX
	メールアドレス

※ ご記入いただいた個人情報は、当所の各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。

※ 受講票は発行いたしません。お申し込み後、直接会場へお越しください。